

観光地域づくり法人形成・確立計画

記入日：令和3年7月26日

1. 観光地域づくり法人の組織

申請区分 ※該当するものを○ で囲むこと	広域連携DMO 地域連携DMO 地域DMO	
観光地域づくり法人 の名称	(一社) 石巻圏観光推進機構	
マーケティング・マネ ジメント対象とする 区域	区域を構成する地方公共団体名 宮城県石巻市、東松島市、女川町	
所在地	宮城県石巻市中央二丁目 11-21	
設立時期	2017年4月3日	
職員数	3人【常勤3人(正職員3人)】	
代表者(トップ人 材：法人の取組につ いて対外的に最終的 に責任を負う者) ※必ず記入すること	(氏名) 後藤 宗徳 (出身組織名) (一社) 石巻観光協会	(一社) 石巻観光協会の会長、元石巻商工会議所 副会頭等、地地域の様々な取組で重要な役割を担 い成果を挙げている。
データ収集・分析等 の専門人材(CM O：チーフ・マーケ ティング・オフィサ ー ※必ず記入すること	(氏名) 山内 千代文「専従」	法人設立後、マーケティング担当とし、観光地域 マーケティングについて研鑽を積んできている。
財務責任者 (CFO：チーフ・ フィナンシャル・オ フィサー) ※必ず記入すること	(氏名) 斉藤 雄一郎「専従」 (出身組織名) 大日本住友製薬(株) 石巻市	平成25年10月、石巻市へ復興支援専門員とし て大日本住友製薬(株)から出向、秘書広報課、観光 課で勤務。 石巻圏DMO設立に携わり、設立後は業務執行理 事として、事業の執行、財源確保の為、行政、観 光関連団体等との関係を構築している。
各部門(例：旅行商 品の造成・販売)の責 任者(専門人材)	(氏名) ○○ ○○ (出身組織名) (株)○○	
連携する地方公共団 体の担当部署名及び 役割	石巻市産業部観光課(データ収集・分析、活動実績の確認、事業連携) 東松島市産業部商工観光課(データ収集・分析、活動実績の確認、事業連 携) 女川町産業振興課(データ収集・分析、活動実績の確認、事業連携) 宮城県東部地方振興事務所(事業連携)	
連携する事業者名及 び役割	東北学院大学、石巻専修大学(データ収集・分析) 石巻観光協会、東松島市観光物産協会、女川町観光協会(プロモーション、 事業連携) 地域事業者(コンテンツ開発、提供)	

(別添) 様式 1

	<p>石巻商工会議所、石巻商工会、東松島商工会、女川町商工会（商品造成） JA 石巻（商品造成） 石巻青年会議所（商品造成） 石巻タクシー協会（二次交通、商品造成） JR 仙台支社（商品造成） 網地島ライン、潮プランニング、奥松島公社（商品造成）</p>						
<p>官民・産業間・地域間との持続可能な連携を図るための合意形成の仕組み</p>	<p>【該当する登録要件】① ①理事として、石巻市、東松島市、女川町の行政幹部、各観光協会代表（宿泊、交通）、監事として NPO センターが参画し、観光地域づくりの合意形成を図っている。</p>						
<p>地域住民に対する観光地域づくりに関する意識啓発・参画促進の取組</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ サイクルツーリズム推進にあたり、地域でサイクリストを迎え入れる無料休憩場所「サイクルステーション」設置に参画する仕組みを構築。 ・ 外国人観光客受入環境整備、おもてなし意識醸成を目的として、地域住民、事業者を主体とした「街なかインバウンド推進ネットワーク」を組織し、課題解決に努めている。 ・ 地域の事業者の生業と観光を繋げた体験商品の造成、販売。 ・ 石巻エリアファンクラブを設立し関係人口の拡大を図っている。 						
<p>法人のこれまでの活動実績</p>	<p>(活動の概要)</p> <table border="1" data-bbox="464 927 1437 1953"> <thead> <tr> <th data-bbox="464 927 647 976">事業</th> <th data-bbox="647 927 1437 976">実施概要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="464 976 647 1451"> <p>観光・プロモーション</p> </td> <td data-bbox="647 976 1437 1451"> <ul style="list-style-type: none"> ・ 2017-2019 年 公式 HP、SNS による情報発信 教育旅行誘致セールスプロモーション ・ 2018-2019 年 石巻圏ノベルティーの作成、活用 圏域周遊パンフレット「じゃらん海街さんぽ」作成 動画作成 ・ 2019 年 インスタフォトコンテスト実施 団体旅行宿泊補助 ・ 2020 年 石巻圏域でエリアファンクラブを設立し事務局を担う。 </td> </tr> <tr> <td data-bbox="464 1451 647 1953"> <p>観光コンテンツ開発・受入環境整備</p> </td> <td data-bbox="647 1451 1437 1953"> <ul style="list-style-type: none"> ・ 2018 年 観光コンテンツ開発・受入環境整備事業 地域事業者に対する携帯翻訳機の普及、活用支援 ・ 2018-2019 年 サイクルステーション設置 Google パートナーシッププログラムへの参加 (360° カメラ、ストリートビュー撮影) ・ 民泊予約システムを構築。 ・ 着地型観光商品の造成、販売 (体験、バスツアー、JR 特別列車、サイクルイベントなど) ・ JA、飲食店と連携した食のキャンペーン実施 ・ 2020 年 コロナ禍での新しい観光としてオンライン観光商品の開発・販売を行っている。 </td> </tr> </tbody> </table>	事業	実施概要	<p>観光・プロモーション</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 2017-2019 年 公式 HP、SNS による情報発信 教育旅行誘致セールスプロモーション ・ 2018-2019 年 石巻圏ノベルティーの作成、活用 圏域周遊パンフレット「じゃらん海街さんぽ」作成 動画作成 ・ 2019 年 インスタフォトコンテスト実施 団体旅行宿泊補助 ・ 2020 年 石巻圏域でエリアファンクラブを設立し事務局を担う。 	<p>観光コンテンツ開発・受入環境整備</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 2018 年 観光コンテンツ開発・受入環境整備事業 地域事業者に対する携帯翻訳機の普及、活用支援 ・ 2018-2019 年 サイクルステーション設置 Google パートナーシッププログラムへの参加 (360° カメラ、ストリートビュー撮影) ・ 民泊予約システムを構築。 ・ 着地型観光商品の造成、販売 (体験、バスツアー、JR 特別列車、サイクルイベントなど) ・ JA、飲食店と連携した食のキャンペーン実施 ・ 2020 年 コロナ禍での新しい観光としてオンライン観光商品の開発・販売を行っている。
事業	実施概要						
<p>観光・プロモーション</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 2017-2019 年 公式 HP、SNS による情報発信 教育旅行誘致セールスプロモーション ・ 2018-2019 年 石巻圏ノベルティーの作成、活用 圏域周遊パンフレット「じゃらん海街さんぽ」作成 動画作成 ・ 2019 年 インスタフォトコンテスト実施 団体旅行宿泊補助 ・ 2020 年 石巻圏域でエリアファンクラブを設立し事務局を担う。 						
<p>観光コンテンツ開発・受入環境整備</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 2018 年 観光コンテンツ開発・受入環境整備事業 地域事業者に対する携帯翻訳機の普及、活用支援 ・ 2018-2019 年 サイクルステーション設置 Google パートナーシッププログラムへの参加 (360° カメラ、ストリートビュー撮影) ・ 民泊予約システムを構築。 ・ 着地型観光商品の造成、販売 (体験、バスツアー、JR 特別列車、サイクルイベントなど) ・ JA、飲食店と連携した食のキャンペーン実施 ・ 2020 年 コロナ禍での新しい観光としてオンライン観光商品の開発・販売を行っている。 						

(別添) 様式 1

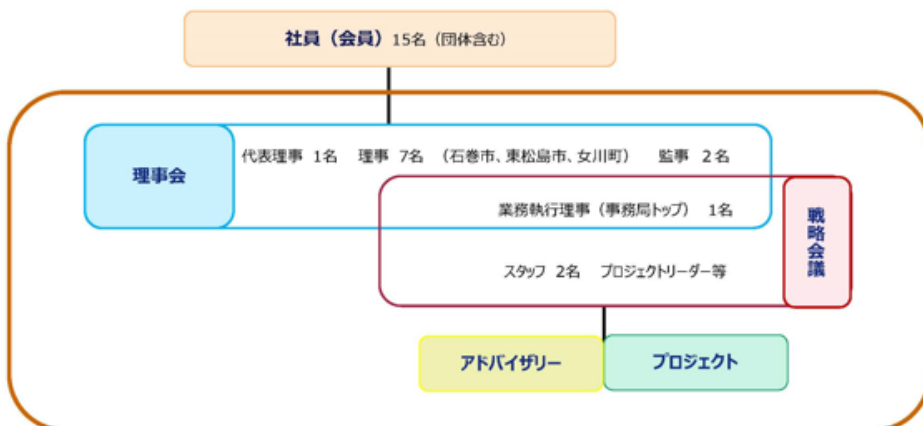
	<p>教育旅行</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 2018-2019 年 誘致用プロモーションツールの戦略的活用 ・ 2019 年 アンケート調査の実施（東北 6 県）
	<p>サイクルツアーリズム</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 2017 年 サイクルマップ作製 地域と連携したサイクルステーションの設置 ・ 2018 年-2019 年 2 市 1 町連携したレンタサイクル貸出システムの構築 インバウンドモニターツアー実施 サイクルイベント開催（4 回/年） ・ 2020 年 アプリを活用したサイクルキャンペーン、感染対策をとり、サイクルイベントを実施（4 回/年）
	<p>インバウンド</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 2017 年 台湾向けモニターツアー 台湾人インフルエンサーによる情報発信 ・ 2018-2019 年 大型客船受入れ対応 （体験プログラム造成、シャトルバス運行） ・ 2019 年 OTA、インバウンドベンチャーモニターツアー ・ 2020 年 金華山を活用した商品開発。 飲食店を対象としたベジタリアン対応勉強会を実施し、対応メニューの開発を支援
	<p>(実施体制の概要)</p> <p>(一社) 石巻圏観光推進機構を設立し、社員には、石巻市、東松島市、女川町の行政、商工会議所、青年会議所など多様な関係者が参画。理事には、2 市 1 町の行政、観光協会の代表で構成し官民が密接に連携した運営を実施。事業により、地域事業者を主体としたプロジェクトを組織し事業の推進にあたる。</p> <p>また、必要に応じ外部アドバイザーに協力を求める。</p>	

(別添) 様式 1

実施体制

※地域の関係者との連携体制及び地域における合意形成の仕組みが分かる図表等を必ず記入すること(別添可)。

(実施体制図)



2. 観光地域づくり法人がマーケティング・マネジメントする区域

【区域の範囲】



【区域設定の考え方】

石巻圏（石巻市、東松島市、女川町）は、宮城県牡鹿半島を核に三陸海岸の最南端に位置し豊かな自然と歴史に彩られた地域である。特に金華山沖では黒潮と親潮がぶつかることから世界に著名な漁場となっており、全国でも有数の水産加工業が特色となっている。

また、南三陸金華山国定公園は平成 25 年に金華山巳歳御縁年大祭が開催され、三陸復興国立公園やみちのく潮風トレイルのコースが設置されている。

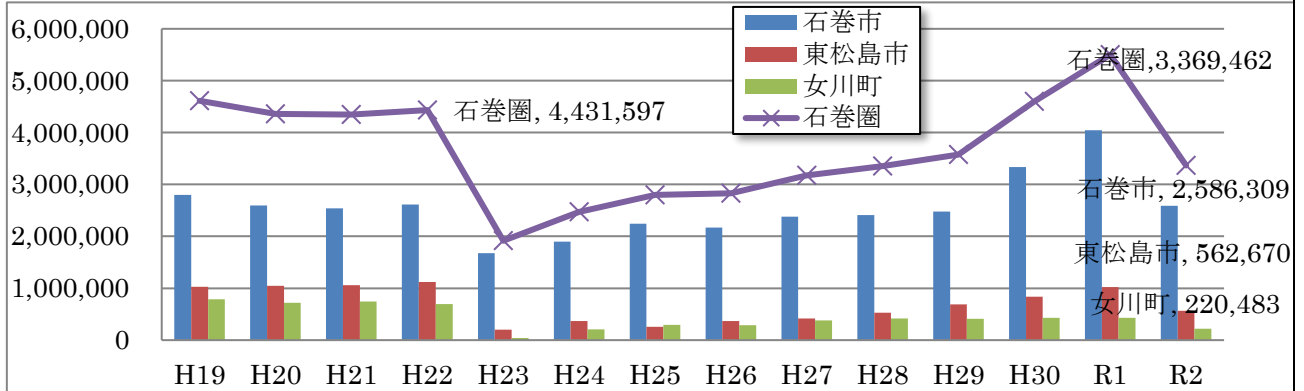
当圏域は平成 23 年 3 月 11 日の東日本大震災での壊滅的な被害から、これまでの市町単位の取組を見直し、新たな連携や事業内容を再構築する取組が進められている。

特に、圏域が一体となった「観光振興」を通して、住民がこれまで受け継いできた「海とともに生きる文化、歴史、自然との共生の知恵」といった地域の魅力を高め、さらに「地域の復興を住民と共に支えてきた、延べ 40 万人以上のボランティアの方々との絆」を深めながら、多くの観光客が住民との交流を通して豊かな時間を過ごす石巻圏観光を推進することによって、地域のさらなる発展を目指す。

(別添) 様式 1

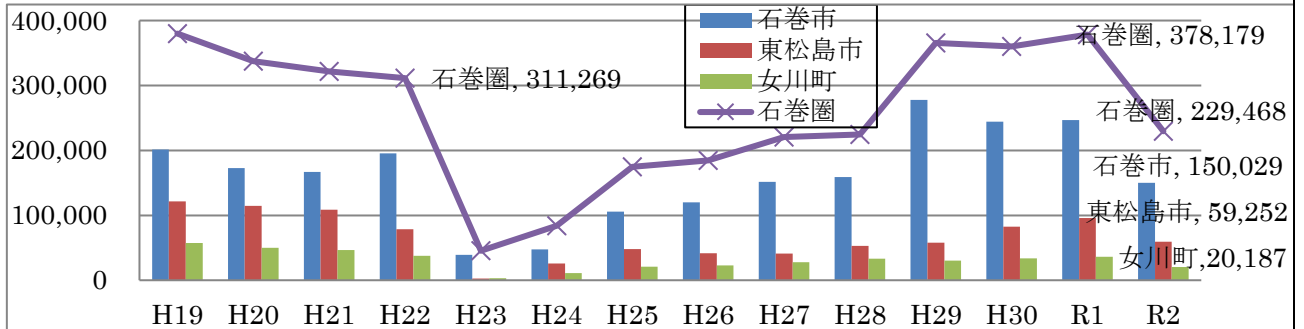
【観光客の実態等】

観光客入込数の推移 (単位: 人)



出典: 各自治体調査結果

宿泊観光客数の推移 (単位: 人)



出典: 各自治体調査結果

【観光資源: 観光施設、商業施設、自然、文化、スポーツ、イベント等】

	東松島市	石巻市	女川町
温泉	矢本温泉 (東松島市健康増進センター「ゆぷと」内)	上品の郷ふたごの湯 (道の駅「上品の郷」内) 追分温泉	女川温泉 華夕美 女川温泉 ゆぽっぽ
寺社仏閣	薬師堂 (薬師山) 医王寺 新山神社	零羊崎神社 大嶋神社 (住吉神社) 金華山黄金山神社 釣石神社 (合格祈願) 鹿島御子神社	久須師神社 (江島) 栄存神社 (江島) 羽黒神社 (尾浦) 熊野神社 (鷲神) 白山神社 (女川) 三国神社 (大六天山) 八雲神社 (出島) 巖島神社 (寺間)

(別添) 様式 1

<p>歴史文化</p>	<p>史跡里浜貝塚（貝塚の大きさ日本一） 奥松島縄文村歴史資料館 小野館跡（お館山公園） 野蒜築港跡（日本初の西洋式港湾） 野蒜築港記念館（震災被害のため閉館中） 月浜「えんずのわり」（鳥追い行事） 大曲浜獅子舞 鹿妻獅子踊り 大塚神楽 柳の目獅子舞 鳴瀬鼓心太鼓 八鷹神輿 小町石 大槻俊齋 後藤桃水 富田鐵之助 鳴瀬流灯会（りゅうとうえ）</p>	<p>石井閘門（日本最古のレンガ造り西洋式閘門で、可動ゲートを持つ） 木造十一面観音像（陽山寺） 齋藤氏庭園（宝ヶ峯縄文記念館） 住吉公園 旧石巻ハリストス正教会教会堂（現在は修理保全のため解体） 一皇子社（御所裏）</p>	<p>江島法印神楽（県指定重要無形文化財） 三十三観音碑 有形文化財 補陀閣内部 有形文化財 金毘羅大権現碑 有形文化財 波切不動尊 史跡 出島配石遺構群 方孔石／江島（仙台藩士の流刑地）</p>
<p>自然</p>	<p>景観 松島四大観「大高森」 日本三大溪「嵯峨溪」（遊覧船） 滝山公園（桜・ブルーインパルス・震災慰霊碑） お館山公園（桜） 新宮戸八景（さとはま縄文の里史跡公園・大高森・嵯峨見台・儀兵衛、多十郎記念碑の丘・大浜唐船番所跡・新浜岬・稲ヶ崎公園） 月観の松（県指定文化財） 新山神社姥杉（県指定文化財） 天然記念物 滝不動尊の櫓（市指定文化財）天然記念物 むろの木（市指定文化財）天然記念物 宮戸島のセッコク（市指定文化財）天然記念物 野蒜海岸 野鳥（ミサゴ、白サギ、白鳥・カモ）</p>	<p>田代島（「猫の島」『猫神社』） 国土交通省『島の宝 100 景』 金華山 神割崎自然公園 日和山公園 県立自然公園 旭山 おしか御番所公園</p>	<p>陸前江島のウミネコ及びウトウ繁殖地（国指定天然記念物） 笠貝島の球状れい岩（県指定天然記念物） 塚浜のタブノキ／塚浜のヒサカキ（町指定天然記念物） 三十三観音の大杉（町指定天然記念物） 安野平（女川の名由来の地）</p>

(別添) 様式 1

	海	月浜海水浴場 日本の渚百選「奥松島」 世界で最も美しい湾クラブ日本初加盟「松島湾」 野蒜海岸、月浜海岸、大浜海岸、室浜海岸	綱地島（綱地白浜海水浴場）	夏浜、塚浜の鳴り砂
	山	宮城オルレ 奥松島コース しま百名山「大高森」 滝山 みちのく潮風トレイル	トヤケ森山（馬っこ山）、上品山 みちのく潮風トレイル	大六天山 黒森山・石投山 みちのく潮風トレイル
	川	鳴瀬川、吉田川 北上運河・東名運河（貞山運河を加え長さ日本一の運河群）	北上川ヨシ原	
食	海産物	牡蠣、海苔、鮭、ワタリガニ、アワビ、ウニ、シヤコ、スクモガニ	金華さば、金華かつお、金華ギン、ほや、鯨肉、べっこうシジミ、牡蠣	銀鮭、さんま、ほや、いか、ほたて、牡蠣
	農作物	米「かぐや姫」、ちぢみほうれんそう、トマト、きゅうり、いちご、ねぎ、しそ、とうもろこし「味来（みらい）」、大豆	セリ、ガーベラ、鹿肉 希少品種となり、全国シェアのほとんどを占めるササニシキ 糖度と酸味のバランスを兼ね備えた高糖度トマト	

【宿泊施設：域内分布、施設数、収容力、施設規模等】

	石巻市	東松島市	女川町
客室数（室）	1,590	573	376
収容人数（名）	2,519	926	738
施設数	47	14	13
ホテル	2	2	1
ビジネスホテル	14	2	1
旅館	11	3	1
民宿	20	7	4
民宿（長期のみ）	0	0	5
他	0	0	1

出典：石巻市観光協会・東松島市観光物産協会・女川町観光協会 HP

(別添) 様式 1

【利便性：区域までの交通、域内交通】

石巻市	東松島市	女川町
<ul style="list-style-type: none"> ・ JR 仙石線 仙台駅⇒石巻駅 (約 80 分) ・ JR 仙石東北ライン (快速) 仙台駅⇒石巻駅 (約 60 分) ・ JR 石巻線 小牛田駅⇒石巻駅 (約 40 分) ・ 自動車 三陸自動車道 石巻河南 I.C、 石巻女川 I.C ・ 高速バス (ミヤコーバス) 仙台～石巻便 (約 90 分) 	<ul style="list-style-type: none"> ・ JR 仙石東北ライン 仙台駅⇒野蒜駅⇒矢本駅 (約 30 分)(約 10 分) ⇒石巻駅 (約 15 分) ・ JR 仙石線 仙台駅⇒松島海岸駅⇒野蒜駅 (約 40 分) (約 15 分) ⇒矢本駅⇒石巻駅 (約 10 分)(約 20 分) ・ 自動車 三陸自動車道 鳴瀬奥松島 I.C 三陸自動車道 矢本 I.C 一般道 仙台から 約 60 分 松島から 約 20 分 ・ 飛行機 仙台空港から車で約 50 分 (仙台東部道路・三陸自動車 道経由) 仙台空港アクセス線で仙台駅 まで約 30 分 仙台駅からは上記のとおり 	<ul style="list-style-type: none"> ・ JR 石巻線 石巻駅⇒女川駅 (約 30 分) ・ 自動車 三陸自動車道 石巻河南 I.C、石巻女川 I.C

圏域内の駅一覧

市町名	石巻市	東松島市	女川町
路線名	13 駅	8 駅	2 駅
仙石線	石巻、陸前山下、蛇田、 石巻あゆみ野	陸前赤井、東矢本、矢本 鹿妻、陸前小野、野蒜、 東名、陸前大塚	
石巻線	前谷地、佳景山、鹿又、 波神、石巻、陸前稲井、 渡波、万石浦、沢田		浦宿、女川
気仙沼線	和渕、前谷地		

出典：JR 時刻表 ※「前谷地」「石巻」は 2 路線乗り入れ

【外国人観光客への対応】

- ・ クルーズ船入港時受入対応 (シャトルバス、バスツアー、体験プログラムなど)

3. 各種データ等の継続的な収集・分析

収集するデータ	収集の目的	収集方法
WEBサイトのアクセス状況	地域や、観光コンテンツに対する顧客の関心度や施策の効果等を把握するため。	Google Analytics を活用して実施。
延べ宿泊者数	長期滞在の促進	<ul style="list-style-type: none"> ・宮城県観光統計概要（暦年）により把握 ・宿泊施設との連携により、宿泊施設単位で利用者数を把握・分析することも検討中。
旅行消費額	観光産業収益の拡大	<ul style="list-style-type: none"> ・主要観光施設等において、定期的に来訪者に対する聞き取り調査やアンケート調査を実施することにより把握 <調査項目例> 圏域内での概算消費額（宿泊費・土産代・交通費・食費別など） （⇒観光消費額単価の把握）
来訪者満足度	顧客満足度の最大化	<ul style="list-style-type: none"> ・主要観光施設等において、定期的に来訪者に対する聞き取り調査やアンケート調査を実施することにより把握 <調査項目例> 項目別（宿泊、交通、食事など）満足度 5 段階評価等
リピーター率	顧客から得られる利益の最大化	<ul style="list-style-type: none"> ・主要観光施設等において、定期的に来訪者に対する聞き取り調査やアンケート調査を実施することにより把握 <調査項目例> 訪問回数（⇒リピーター率の把握）
観光客入込数	仙台圏等からの日帰り観光客の動向を把握し、今後の観光施策に反映させるため	<ul style="list-style-type: none"> ・宮城県観光統計概要（暦年）により把握
2市1町以上の周遊率	圏域内での周遊を促進するため	<ul style="list-style-type: none"> ・主要観光施設等において、定期的に来訪者に対する聞き取り調査やアンケート調査を実施することにより把握

4. 戦略

(1) 地域における観光を取り巻く背景

当エリアは東日本大震災最大の被災地であり、震災の影響と少子高齢化により、厳しい人口減少の局面にある。地方創生を実現するため、人口流出の抑制に加え、居住地としての地域の仕事を創出し、戦略的に観光分野を強化する。
DMOと行政、地域事業者と連携し、既存の観光の枠を超えた、新たな価値を生み出す事業の創出を目指す。

(2) 地域の強みと弱み

	好影響	悪影響
内部環境	強み (Strengths) <ul style="list-style-type: none"> ・豊かな自然環境や文化・歴史などを活かした多彩な観光資源 ・ツール・ド・東北、リポーンアートフェスティバルといった全国規模の集客イベントやオンリーワンの地域資源であるブルーインパルスの存在 ・豊かな海の恵み。海とつながる生活文化 ・震災遺構や語り部ガイドといった震災ツーリズムに不可欠な資源の存在 ・地域のイベントや伝統的な祭事 ・高い観光客の再訪意向 ・震災を契機としたNPO等の市民活動の高まり、いわゆる「ヨソ者」「若者」の活躍 ・世界三大漁場の一つ、金華山沖と沿岸部の三陸リアス海岸からの豊かな海の恵み ・北上川流域の肥沃な耕土を活かしてササニシキ、トマトなどを産出する農業文化 ・鹿、猿、猫など（外国人）観光客にとって魅力的な野生動物の存在 ・新規誘客施設の整備 ・復興祈念公園の整備 ・半島部拠点施設の復旧事業実施 ・集客力の高い道の駅（上品の郷） 	弱み (Weaknesses) <ul style="list-style-type: none"> ・2次交通アクセスの不足による域内移動の困難さ ・既存の観光資源の活用不足 ・観光に関わる専門人材の育成が不十分 ・食・土産品の魅力磨き上げの不足 ・宿泊施設・観光拠点の不足 ・外国人受入れ体制、受け入れ意識が不十分 ・域内の行政・事業者・NPO等観光に携わる者同士の連携の不足 ・情報発信不足 ・松島エリアとの接続や新幹線－在来線間の乗継の接続が悪い ・スキー場など冬期間の観光資源の不足
外部環境	機会 (Opportunity) <ul style="list-style-type: none"> ・交通網の復旧と利便性の向上（三陸自動車道4車線化・JR女川直通乗り入れ） ・国・県による観光立国の実現に向けた取り組み ・観光ニーズの変化、体験型観光、被災地での防災学習・研修等の教育型観光ニーズの高まり ・東京オリンピック・パラリンピック開催 ・仙台市や松島などに近い立地条件 ・みちのく潮風トレイルの整備 ・奥松島オルレコースの認定 ・石巻市雄勝、女川町に道の駅が誕生 	脅威 (Threat) <ul style="list-style-type: none"> ・景気低迷や震災による安全性への懸念 ・人口減少・少子高齢化社会の到来 ・他観光圏とのシェア争奪 ・震災からの時間経過に伴う「被災地」への関心の薄れ、震災の記憶の風化 ・復興関連関係者の減少 ・既存観光施設に対する顧客離れ ・震災による風評被害の継続 ・新型コロナウイルス感染拡大による旅行客の減少

※上記に加え、PEST分析等の他のマーケティング分析手法を用いて分析を行っている場合は、その内容を記入（様式自由）。

(3) ターゲット

<p>○第1ターゲット層 (国内) 首都圏、北関東を中心とした、20～30代のカップル・友人</p>	
<p>○選定の理由</p> <ul style="list-style-type: none">・市場規模が大きく、メディア接触機会が多く、流行発信地であり、首都圏からの誘客が増えると、周辺地域へ需要が派生しやすい。・若年層における日本文化回帰により、社寺や歴史への興味関心の高まり。・「親しい人と一緒に旅先で体験する」時間を大切にする志向を持ち、サイクリングなどの体験や地域との触れ合いを求める層である。 <p>○取組方針</p> <p>観光動態調査などにより再来訪意向につながる要因を分析し、分析結果に基づいてターゲット層に強力に訴求するコンテンツを磨き上げる。</p> <ul style="list-style-type: none">・イベント、体験、防災観光など	
<p>○第2ターゲット層</p> <p>①台湾、②欧米豪、③タイ、ベトナム等</p>	
<p>○選定の理由</p> <p>①台湾:</p> <ul style="list-style-type: none">・日本リピーターが多く、日本の旅行情報接触頻度が高いほか、地方部への来訪が増加している。・仙台空港に定期便が就航している。・サイクリング・ポタリングファンが多い。 <p>②欧米豪:</p> <ul style="list-style-type: none">・日本文化に対する観光ニーズ強い。・長く日本に滞在するため、地方部への誘客可能性が期待される。・東京、京都、高山などの観光地を済ませた“まだ知らない日本を見たい”層が生まれている。 <p>③タイ、ベトナム等</p> <ul style="list-style-type: none">・急速な個人旅行化。・英語を話せる人の比率が高く、個別言語対応の必要性が低い。 <p>○取組方針</p> <p>唯一性の高いスポットである離島（金華山、田代島）への誘客を訴求できるコンテンツを造成、磨き上げ、OTA、インバウンドベンチャーに対し、BtoB プロモーションを展開する。</p>	

(4) 観光地域づくりのコンセプト

<p>①コンセプト</p>	<p>海に育まれた豊かな文化と生業が織りなす、変わらない懐かしさといつも新しい驚き・発見がここにある。</p>
<p>コンセプトの考え方</p>	<p>石巻圏を語るのに「海」は外せない。しかし、自然資源がこの土地の豊かさの本質ではなく、紡がれてきた歴史や産業、まちの景観などの生活文化こそが価値であり、ひとの力こそが、そのまちの価値を次世代につないでいくことを可能とする。さらに、都市圏から訪れるひとにとっては昔の風景のように懐かしく、しかしいつでも新しいチャレンジを通じて季節ごと、場所ごとにその顔を変える驚きを提供できる土地であることで、何度でも訪れる価値のある観光地になることを目指す。</p>

5. 関係者が実施する観光関連事業と戦略との整合性に関する調整・仕組み作り、プロモーション

項目	概要
<p>戦略の多様な関係者との共有 ※頻度が分かるよう記入すること。</p>	<p>①石巻圏観光担当者連絡会 (3~4回) ②DMO理事会 (3~4回) ③まちなかインバウンド推進ネットワーク (3回) ④みやぎ観光振興会議石巻圏域会議 (6回)</p> <p>①DMOを中心として、県、2市1町の行政、観光協会が集まり、石巻圏の観光動態、KPIの達成状況を報告し、戦略の共有。</p> <p>②理事会メンバーである、2市1町の行政、観光協会、宿泊、交通事業者、NPO等との観光戦略の共有、進捗状況の共有</p> <p>③事務局としてDMOが参画し、インバウンド受入に積極的な事業者、住民と、外国人観光客受け入れ環境整備戦略を共有。</p> <p>④委員、事務局として参画。</p>
<p>観光客に提供するサービスについて、維持・向上・評価する仕組みや体制の構築</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・当法人が継続的に収集する各種データ等に基づき、事業実施効果の評価、ならびにデータ分析を行い、分析結果の共有を図り、改善項目等について検討を行うことで、実施事業の質的向上を図る。 ・地域事業者とコンテンツ開発、既存コンテンツの磨き上げを行い、当法人ホームページ等を通じて情報発信し販売を行う仕組みを構築している。 ・構築した民泊受入システムを活用し、予約を受けるとともに、イベント民泊(ツール・ド・東北)受入ホスト家庭を中心に、民泊サービス向上の公衆衛生講習会等を実施している。 ・石巻圏でのレンタサイクル貸出・返却システムを各観光協会と構築し運用するとともに、貸出拠点の拡充を図っている。 ・みやぎ観光振興会議石巻圏域会議で、「石巻圏観光デジタル化構想」を策定。
<p>観光客に対する地域一体となった戦略に基づく一元的な情報発信・プロモーション</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ホームページを通じ、2市1町の観光コンテンツ等の情報を一元的に発信し、コンシェルジュ機能を設け、旅のプラン、予約をワンストップで実施している。 ・圏域の教育旅行に関する相談、受入のワンストップ窓口としてコーディネートしている。 ・SNSを活用した戦略的プロモーションを実施している。 ・冬の観光客減少に対し、JA、飲食店と連携し食のキャンペーンを実施し、誘客プロモーションを実施。 ・3市町行政、観光協会と連携し、サイクルツーリズム推進のプロモーション、地域特性を活かしたサイクルイベント等を開催している。 ・石巻圏のキャッチコピーをデザインしたノベルティ、石巻圏の周遊を促す、パンフレットを制作し、統一プロモーションを展開している。

(別添) 様式 1

※各取組について、出来る限り具体的に記入すること。

6. KPI (実績・目標)

※戦略や個別の取組を定期的に確認・改善するため、少なくとも今後3年間における明確な数値目標を記入すること。

※既に指標となりうる数値目標を設定している場合には、最大で過去3年間の実績も記入すること。

(1) 必須KPI

指標項目		2017 (H29) 年度	2018 (H30) 年度	2019 (R1) 年度	2020 (R2) 年度	2021 (R3) 年度	2022 (R4) 年度
●旅行消費額 (円)	目標	()	14,000	15,000	16,000 (宿泊) 6,500 (日帰り)	14,000 (宿泊) 4,000 (日帰り)	14,500 (宿泊) 4,500 (日帰り)
	実績	16,333 (宿泊) 4,877 (日帰り) ()	15,925 (宿泊) 6,652 (日帰り) ()	13,206 (宿泊) 5,037 (日帰り) ()	13,650 (宿泊) 2,783 (日帰り) ()	()	()
●延べ宿泊者数 (千人)	目標	()	227	243	190	250	300
	実績	365 ()	360 ()	378 ()	229 ()	()	()
●来訪者満足度 (%)	目標	()	76	78	70	65	70
	実績	74 ()	58 ()	65 ()	64 ()	()	()
●リピーター率 (%)	目標	()	55	57	60	61	62
	実績	54.5 ()	68.2 ()	52 ()	62 ()	()	()

※括弧内は、訪日外国人旅行者に関する数値

目標数値の設定にあたっての検討の経緯及び考え方

【検討の経緯】

従来、県観光統計として、宿泊者数、入込客数のみの把握であったが、当法人設立を機に2017年度より、石巻圏(石巻市、東松島市、女川町)において、各種データを収集し、必須KPIとして設定し、今後の観光戦略に活用することとした。

【設定にあたっての考え方】

●旅行消費額

調査地点を設定し、街頭面接法及び、留置法によるアンケート調査より算出する。
観光行動で支払う金額(施設利用料、体験プログラム・イベント参加料等)を高める為、付加価値を付け、顧客の満足度を高め、滞在時間延長の取り組みを推進する。

●延べ宿泊者数

宮城県観光統計調査より算出する。

宮城県内客の7割が日帰り観光であり、朝、夜の時間帯の魅力のあるコンテンツ整備促進を図り、宿泊に結び付ける。

(別添) 様式 1

<p>●来訪者満足度 調査地点を設定し、街頭面接法又は、留置法によるアンケート調査より算出する。 CS ポートフォリオ分析結果の優先改善項目である「域内のイベント内容」「物産の内容・品揃え」、「エリア内で体験したプログラム」「観光情報の内容や入手のしやすさ」について、引き続き取り組む。</p> <p>●リピーター率 調査地点を設定し、街頭面接法又は、留置法によるアンケート調査より算出する。 男女とも年齢があがるにつれリピート率が上がる傾向にあり。また、40代から50代女性の再来訪意向が高い。これらターゲットに対し、戦略的にプロモーションを実施する。</p>

(2) その他の目標

指標項目		2017 (H29) 年度	2018 (H30) 年度	2019 (R1) 年度	2020 (R2) 年度	2021 (R3) 年度	2022 (R4) 年度
●観光客入込数 (千人)	目標	()	3,910 ()	4,290 ()	6,000 ()	6,200 ()	6,300 ()
	実績	3,577 ()	4,598 ()	5,501 ()	3,369 ()	3,400 ()	4,000 ()
●3市町の周遊率 (%)	目標	()	4 ()	4.5 ()	7 ()	7.5 ()	8 ()
	実績	3.6 ()	4 ()	6.5 ()	11.6 ()	()	()
●Webサイトの 閲覧回数 (回/月)	目標	()	15,000 ()	30,000 ()	35,000 ()	33,000 ()	35,000 ()
	実績	10,671 ()	29,403 ()	41,919 ()	27,983 ()	()	()

※括弧内は、訪日外国人旅行者に関する数値

※各指標項目の単位を記入すること。

指標項目及び目標数値の設定にあたっての検討の経緯及び考え方

<p>【検討の経緯】 石巻圏（石巻市、東松島市、女川町）において、指標項目のデータを保有していなかった。当法人の設立を機に、各種データを収集し、活動の評価指標として設定し、今後の観光戦略に活用することとした。</p> <p>【設定にあたっての考え方】</p> <p>●観光客入込数 宮城県観光統計調査より算出する。</p> <p>●3市町の周遊率 調査地点を設定し、街頭面接法又は、留置法によるアンケート調査より算出する。 周遊することで地域をより深く楽しめるモデルルートを市場に訴求し、「石巻圏を巡って遊ぶ」観光スタイルを浸透させる。</p> <p>●Webサイトの閲覧回数 情報の質、更新頻度を高め認知度を上げ、Webマーケティングを展開する。</p>
--

7. 活動に係る運営費の額及び調達方法の見通し

※少なくとも今後3年間について、計画年度毎に(1)収入、(2)支出を記入すること。

※現に活動している法人にあっては、過去3年間の実績も記入すること。

(1) 収入

年(年度)	総収入(円)	内訳(円)
2017(H29) 年度	50,153,561(円)	【市町村からの補助金】47,902,731 【公益事業】2,250,830
2018(H30) 年度	46,861,737(円)	【市町村からの補助金】44,480,470 【公益事業】1,955,467 【収益事業】425,800
2019(R1) 年度	79,050,885(円)	【市町村からの補助金】44,100,000 【公益事業】18,449,435 【収益事業】16,501,450
2020(R2) 年度	44,100,000(円)	【市町村からの補助金】44,100,000 【収益事業】11,964,000
2021(R3) 年度	34,500,000(円)	【市町村からの補助金】24,500,000 【収益事業】10,000,000
2022(R4) 年度	37,000,000(円)	【市町村からの補助金】20,600,000(予定) 【収益事業】16,400,000
2023(R5) 年度	38,000,000(円)	【市町村からの補助金】20,600,000(予定) 【収益事業】17,400,000

(2) 支出

年(年度)	総支出	内訳(円)
2017(H29) 年度	48,980,731(円)	【一般管理費】10,733,499 【公益事業】38,247,232 【収益事業】0
2018(H30) 年度	46,313,733(円)	【一般管理費】4,527,262 【公益事業】40,722,232 【収益事業】1,064,239
2019(R1) 年度	70,564,166(円)	【一般管理費】7,384,613 【公益事業】45,829,674 【収益事業】17,349,879
2020(R2) 年度	44,100,000(円)	【一般管理費】25,000,000 【公益事業】9,200,000 【収益事業】9,900,000
2021(R3) 年度	34,500,000(円)	【一般管理費】20,000,000 【事業費】14,500,000

(別添) 様式 1

2022 (R4) 年度	37,000,000 (円)	【一般管理費】 20,000,000 【事業費】 17,000,000
2021 (R5) 年度	38,000,000 (円)	【一般管理費】 20,000,000 【事業費】 18,000,000

(3) 自律的・継続的な活動に向けた運営資金確保の取組・方針

石巻市、東松島市、女川町から一定の財政支援を受けながら、自主財源確保の為の収益事業として、旅行商品、イベント・体験商品造成・販売、お土産商品の EC 販売、広告収入により、安定的な経営を目指す。

8. 観光地域づくり法人形成・確立に対する関係都道府県・市町村の意見

石巻市、東松島市、女川町は、石巻圏における観光地域づくり法人（地域連携DMO）として登録したいので、一般社団法人石巻圏観光推進機構とともに、申請いたします。

9. マーケティング・マネジメント対象区域が他の地域連携DMOや地域DMOと重複する場合の役割分担について（※重複しない場合は記載不要）

【他の地域連携DMOや地域DMOとの間で、重複区域に関する連携や役割分担等について協議を行った（行っている）か】

東松島市が重複する株式会社インアウトバウンド仙台・松島とは、日ごろから情報を共有し、協同できる部分は連携を図っている。

【重複区域における、それぞれのDMOの役割分担について】

株式会社インアウトバウンド仙台・松島は、インバウンドを主体に事業を展開している。

当法人は、石巻圏としてサイクルツーリズムをはじめとする観光振興を図っている。

10. 記入担当者連絡

担当者氏名	齊藤 雄一郎
担当部署名（役職）	業務執行理事
郵便番号	986-0822
所在地	石巻市中央二丁目11-21
電話番号（直通）	0225-98-8285
FAX番号	0225-96-8019
E-mail	yuichiro-saito@umimachi-sanpo.com

1 1. 関係する都道府県・市町村担当者連絡先

都道府県・市町村名	宮城県石巻市
担当者氏名	木村 朋彦
担当部署名 (役職)	産業部観光課 主事
郵便番号	986-8501
所在地	宮城県石巻市穀町14番1号
電話番号 (直通)	0225-95-1111 内線3533
FAX番号	0225-96-1023
E-mail	issightsee@city.ishinomaki.lg.jp

都道府県・市町村名	宮城県東松島市
担当者氏名	尾形 和弥
担当部署名 (役職)	産業部商工観光課 観光振興係長
郵便番号	981-0303
所在地	宮城県東松島市小野字新宮前5番地
電話番号 (直通)	0225-82-1111 内線2168
FAX番号	0225-87-3804
E-mail	kanko@city.higashimatsushima.miyagi.jp

都道府県・市町村名	宮城県女川町
担当者氏名	清水 章宏
担当部署名 (役職)	産業振興課 観光係長
郵便番号	986-2265
所在地	宮城県牡鹿郡女川町女川一丁目1番地1
電話番号 (直通)	0225-54-3131
FAX番号	0225-53-5483
E-mail	kanko2@town.onagawa.lg.jp

法人名:一般社団法人石巻圏観光推進機構

登録区分名:地域連携DMO

【区域】宮城県、石巻市、東松島市、女川町

【設立日】2017年4月3日

【登録日】2017年3月28日

【代表者】後藤 宗徳

【マーケティング責任者(CMO)】

山内 千代文

【財務責任者(CFO)】

齊藤 雄一郎

【職員数】3人

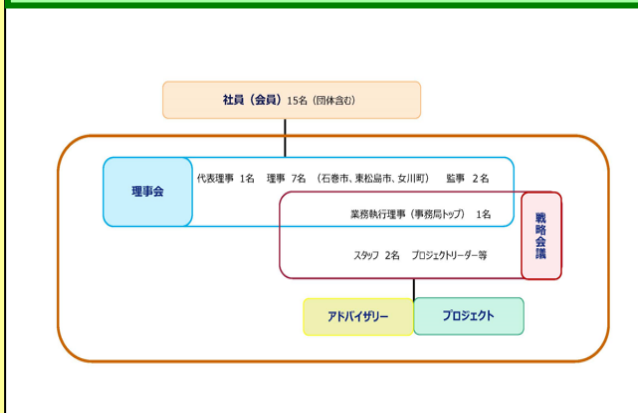
(常勤3人(正職員3人))

【連携する主な事業者】

石巻市、東松島市、女川町、宮城県東部地方振興事務所
石巻観光協会、東松島観光物産協会、女川町観光協会、
奥松島公社、東北学院大学、石巻専修大学

(観光地域づくりのコンセプトを記載)

実施体制



マーケティング・マネジメントする区域



合意形成の仕組み

【該当する登録要件】①

【概要】

理事として、石巻市、東松島市、女川町の行政幹部、各観光協会代表(宿泊、交通)、監事としてNPOセンターが参画し、観光地域づくりの合意形成を図っている。

法人のこれまでの活動実績

【観光・プロモーション】

- ・公式ホームページ、SNSによる情報発信
- ・圏域周遊パンフレットの作成と戦略的活用

【観光コンテンツ開発・受入れ環境整備】

- ・着地型観光商品の造成、販売
- ・サイクルステーションの設置
- ・オンライン商品の開発・販売
- ・石巻エリアファンクラブの設立

【教育旅行】

- ・誘致プロモーションツールの戦略的活用

【サイクルツーリズム】

- ・レンタサイクル貸出システムの構築
- ・圏域コース設定、サイクルマップの作製

【インバウンド】

- ・大型客船受け入れ対応

戦略

【主なターゲット】

(国内):首都圏、北関東を中心とした、20~30代のカップル・友人

(海外):台湾、欧米豪、タイ、ベトナム

【ターゲットの誘客に向けた取組方針】

(国内):観光動態調査などにより再来訪意向につながる要因を分析し、分析結果に基づいてターゲット層に強力に訴求するコンテンツを磨き上げる。(イベント、体験、防災観光など)
(海外):唯一性の高いスポットである離島(金華山、田代島)への誘客を訴求できるコンテンツを造成、磨き上げ、OTA、インバウンドベンチャーに対し、BtoBプロモーションを展開する。

観光関連事業者と戦略との整合性に関する調整・仕組み作り、プロモーション

- ・石巻圏観光担当者連絡会、DMO理事会、インバウンド推進ネットワーク等を通じ、戦略を共有。
- ・ホームページ「海街さんぽ」、「海街ライド」、SNSを活用した、戦略的プロモーションの実施。

KPI(実績・目標)

※()内は訪日外国人旅行者に関する数値

項目		2017 (H29) 年度	20 (H30) 年度	201 (R1) 年度	202 (R2) 年度	202 (R3) 年度	202 (R3) 年度
旅行消費額(円)	目標				16,000 (宿泊) 6,500 (日帰り)	14,000 (宿泊) 4,000 (日帰り)	14,500 (宿泊) 4,500 (日帰り)
	実績	16,333 (宿泊) 4,877 (日帰り)	15,925 (宿泊) 6,652 (日帰り)	13,206 (宿泊) 5,037 (日帰り)	13,650 (宿泊) 2,783 (日帰り)		
延べ宿泊者数(千人)	目標		227	243	190	250	300
	実績	365	360	378	229		
来訪者満足度(%)	目標		76	78	70	65	70
	実績	74	58	65	64		
リピーター率(%)	目標		55	57	60	61	62
	実績	54.5	68.2	52	62		

活動に係る運営費の額及び調達方法の見通し

【主な収入】収益事業(レンタサイクル、業務委託等) 約12百万円

【総支出】約44百万円(一般管理費25百万円、事業費19百万円)

※2020年3期決算

【自律的・継続的な活動に向けた運営資金確保の取組・方針】

石巻市、東松島市、女川町から一定の財政支援を受けながら、自主財源確保の為の収益事業として、旅行商品、イベント・体験商品造成、販売、お土産商品の販売、広告収入により、安定的な経営を目指す。